

くすのき



西合志第一小学校
学校だより 第79号
文責 校長 西村羊治

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

HPQRコード

令和7年3月10日

すばらしい卒業生

3月7日(金)合志市立西合志中学校の卒業証書授与式に参列させていただきました。4クラス137名の立派に成長した中学3年生の姿や気持ち、立ち振る舞いに感動しました。まず、「返事」。担任からの氏名点呼に対して清々しい心のこもった「ハイッ」の返事は、聞いていて心地よかったです。また、緊張した様子で壇上に上がり卒業証書をもらう姿、その後一人一人が来賓に一礼します。初々しさがありました。武道で「礼に始まり礼に終わる」という言葉があります。いろいろな方へ「礼を尽くす」ことのできるすばらしい卒業生でした。「答辞」にも感動しました。代表生徒が読み上げましたが、「感謝」の気持ちがたくさん伝わってきました。また、気持ちが溢れ、読み終わるのに大きなエネルギーが必要だったと思いますが、責任を持ってやり遂げました。また、最後の卒業生による全員合唱と数名の代表者の別れの言葉には、友だち・後輩・先生・地域の方・保護者等々いろいろな方へのやはり「感謝」の気持ちがたくさん盛り込まれていました。一人一人が、自分の言葉で自分の本心を伝えていました。それに対して、学年主任の越猪先生はじめ多くの先生方が、目頭を押さえられておられました。私は全く関わったことのない生徒達でしたが、さすが、あのすばらしい運動会やアカシア祭などを成功させた中学生だと納得しました。式後の卒業生退場の時

厳粛な中での卒業証書授与



卒業生からの言葉と合唱



に、我慢できず答辞を読んだ生徒に「すばりしかったよ。」と声をかけると謙遜しながら爽やかな笑顔で「ありがとうございます。」と対応してくれました。西合志中学校の卒業証書授与式、私にとっても、有意義ですばらしい時間となりました。田崎校長先生はじめ中学校の先生方、在校生、来賓や保護者の方々、そして何より西合志中学校の卒業生の皆さん、本当にありがとうございました。4月からの新天地でのご活躍を、心より期待しております。

熱弁される吉村竜太郎先生

竜ちゃん先生の授業

今年度、大阪出身の元小学校教師、吉村竜太郎先生に全児童がフラッグフットボールの授業でお世話になりました。タックルがないなど、ラグビーとはルールが少し違うので小学生低学年から高学年まで安全に楽しく運動することができます。どの学年も竜ちゃん先生と仲良くなり楽しく授業を受けることができました。その竜ちゃん先生が、6・5年生対象に「自分を語る」というような内容で授業をしてくださいました。「当たり前のことを当たり前にやる難しさ」「安心できないと、人に思いやりももてないし新しい環境に挑戦できない」また、安心できる環境の中に良い安心と良くない安心があると。良い安心は、「自分に自信がもてることや仲間がいること」良くない安心は、「周りの人を自分より下だと思ふこと」などの話もありました。苦労話もたくさん話してくださり、子どもはもちろん我々教師も勉強になりました。貴重な時間を、本当にありがとうございました。

